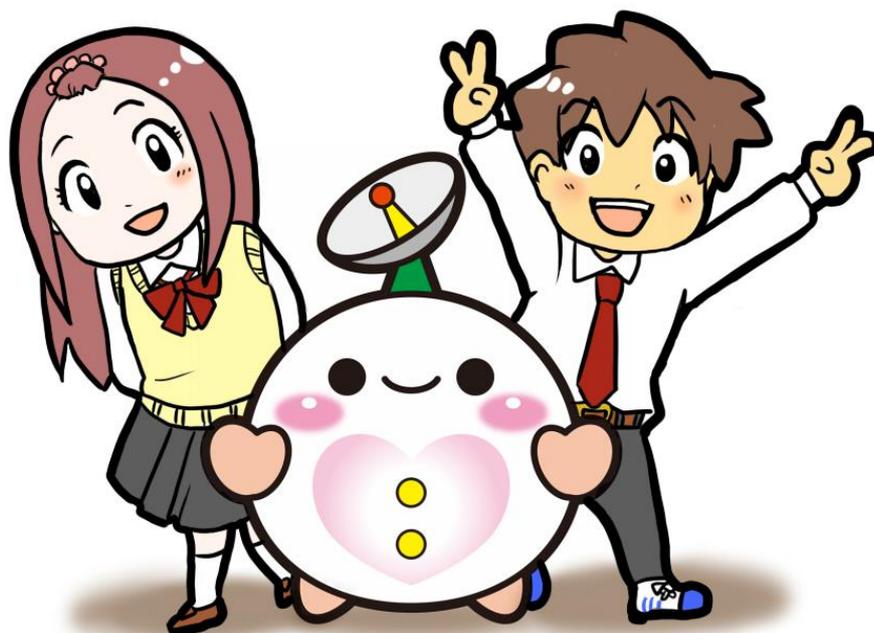


夏のボランティア体験

2024

報告書



社会福祉法人多摩市社会福祉協議会

多摩ボランティア・市民活動支援センター

多摩ボランティア・市民活動支援センター（多摩ボラセン）では、夏のボランティア体験（夏ボラ）は、「ボランティア活動をやってみたいけれど、きっかけがない・・・」という皆さんのために、夏休み期間を利用して、さまざまなボランティア活動の中から、自分に合いそうなものを選んで参加できる企画を毎年開催しています。

258名がボランティアを体験し、皆さんから感想をいただきました（意見や感想は原文のまま掲載しています）。ご一読いただければ幸いです。

ボランティア受入れのためご協力をいただきました各施設・ボランティアグループなど、関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

令和6年10月
多摩ボランティア・市民活動支援センター



～実施期間～

2024年7月25日（木）～2024年8月31日（土）

～会場～

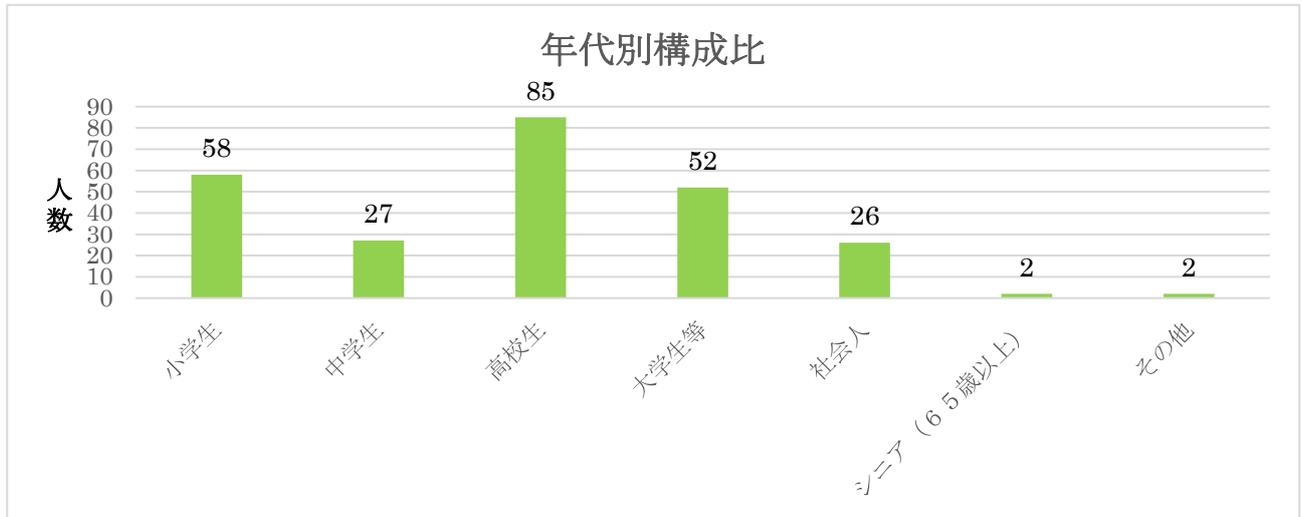
79か所 106プログラム

～目次～

- (1) 夏のボランティア体験2024を振り返って・・・・・・・・・・・・・・・・・・P2
～数字からみえること～
- (2) 夏のボランティア体験2024を振り返って・・・・・・・・・・・・・・・・・・P6
～参加者の感想より～
- (3) 夏のボランティア体験2024を振り返って・・・・・・・・・・・・・・・・・・P13
～施設や団体の皆様の感想より～
- ご協力いただいた施設や団体の皆様・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P16

(1) 夏のボランティア体験2024を振り返って～数字からみえること～

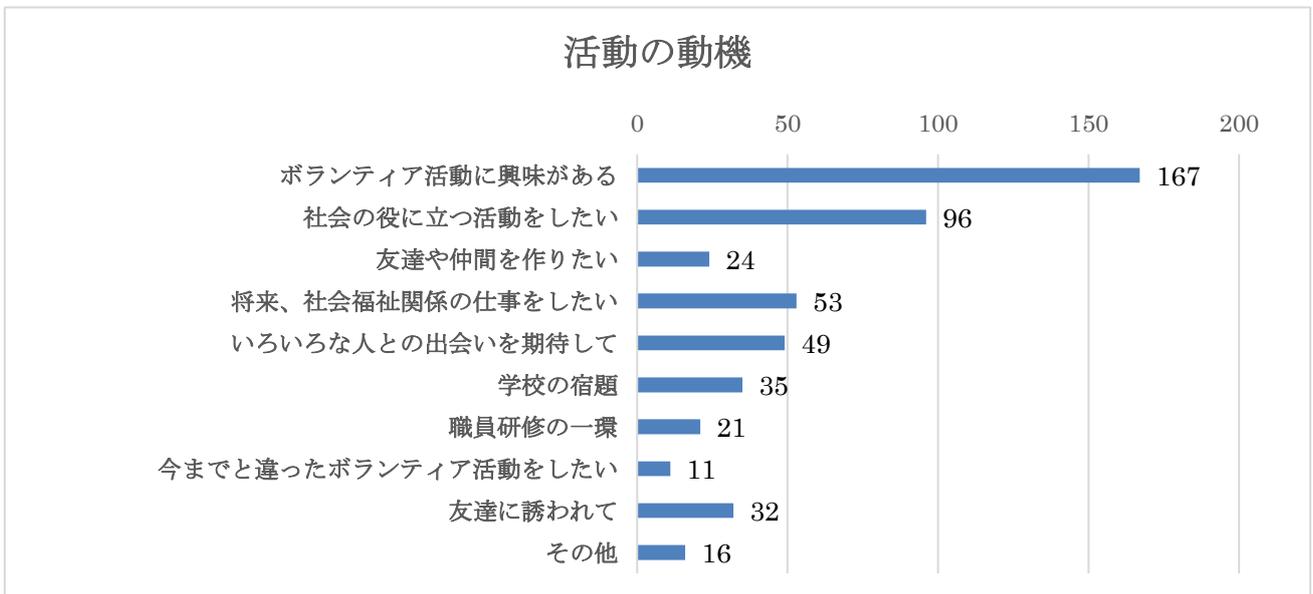
☆参加者の年代☆ ■ 人数



昨年度の参加者数は209名で、今年度は258名と49名増、小学生から社会人まで幅広い参加がありました。

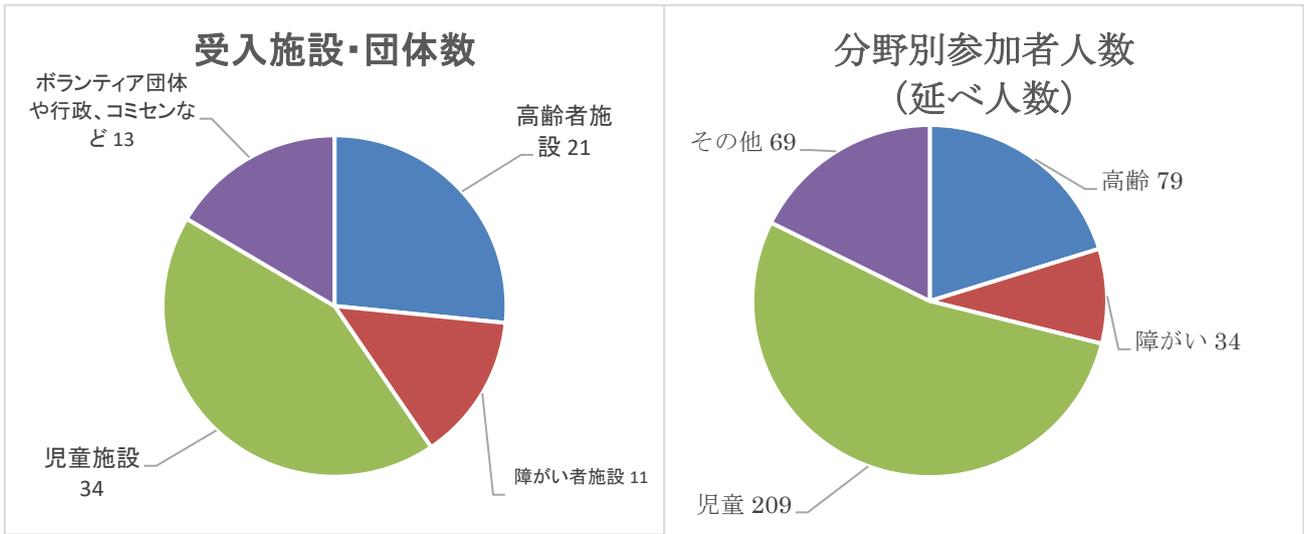
高校生が最も多く、全体の33%を占めています。一生懸命参加している学生も多くいる一方、連絡をせずに休んでしまう学生などもいました。学生への注意事項説明方法の改定や、活動日前のリマインド機能追加などを行い、施設の方々への負担を減らせるよう工夫が必要だと感じています。

☆活動の動機☆ ■ 人数 (複数回答あり)



「宿題」が動機となっている方が全体の7%でした。コロナ禍前の2019年度は全体の24%だったのと比べ、昨年度は全体の8%、今年度は7%だったので、コロナ禍後より、ボランティア活動を課題とする学校が減っているといえます。複数回答として「ボランティア活動に興味がある」33% (昨年度31%、2019年22%)、「社会の役に立つ活動をしたい」19% (昨年度26%、2019年17%)とコロナ禍後より、ボランティア活動への関心が高まっていると言えます。

☆分野別の施設や団体数および参加者数☆



受入施設や団体は合計79カ所（昨年度より1カ所減）、分野別の合計参加者数（延べ人数）は391人でした（昨年度261人）1人で複数活動している参加者も多く、平均1人、1.5施設で活動しました。

各分野を選んだ主な理由・・・

《高齢者施設》

- ・年齢の離れた方と接し、その方達の役に立ちたかったから。
- ・授業で高齢者について学んで、施設ではどんな風に過ごされているのか興味を持ったから。
- ・お年寄りの方が好きでお話がしたいと思ったため。

《障がい者施設》

- ・障がい者の方への知識がほぼなかったため、実際に関わりを持つことで障がい者の方について知り、相手の立場に立って支援できるようになればと考えたから。
- ・近い方に該当する方がおらず、施設や実情について少しでも勉強出来ればと思った。
- ・障がい児の施設でどのような事が行われているのか雰囲気などについて興味があり知りたいと思ったから。

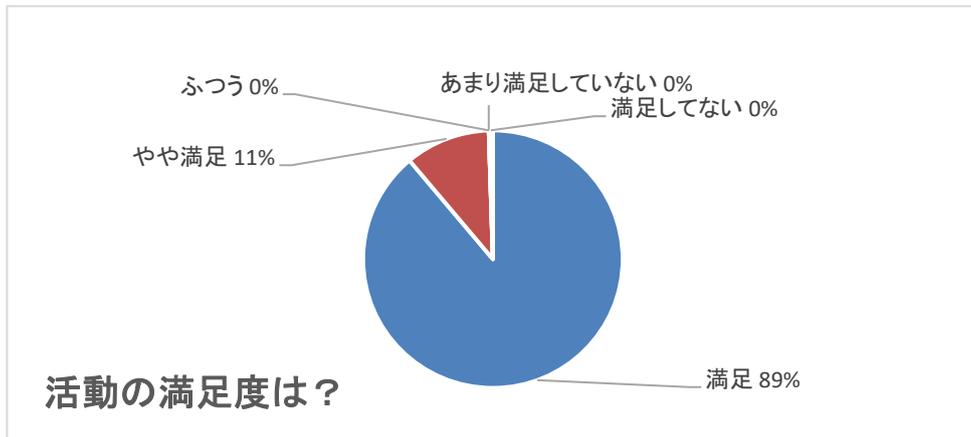
《児童施設》

- ・元々子供と触れ合うことが好きでボランティアを通して社会勉強ができればいいなと思ったから。
- ・中学校にあがって乳幼児と関わるのが全く無くなりこの機会に乳幼児との接し方を学んで新しい視野を持ちたいと考えたから。
- ・自分より小さな子と触れ合って新しい知識や経験を体験したかったから。

《ボランティア団体や行政、コミュニティセンターなど》

- ・点字について理解を深め、どうやって書くのか、どのように読むのかを知りたかったから。
- ・地域福祉の活動に興味があるので、地域の活動に貢献したいと思ったから。
- ・地域の方々と交流する機会があまりなかった為この活動を通して地域の方々と仲良くなりたいたから。

☆今回のボランティア体験の満足度は？☆



その理由は？

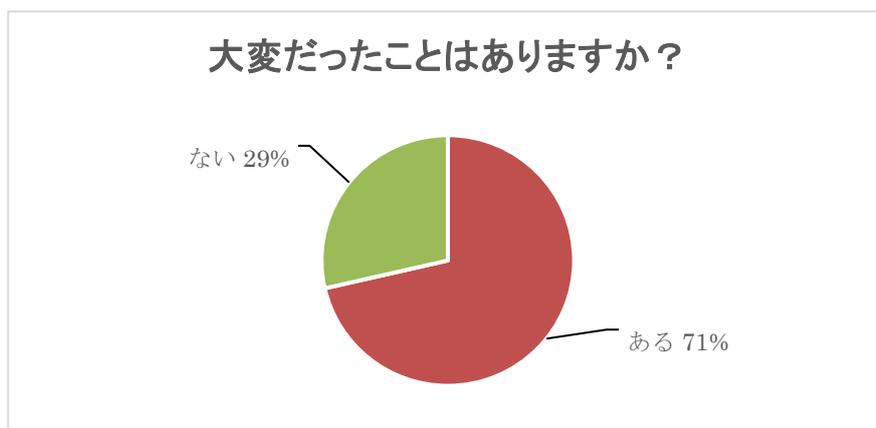
《満足》

- 大学では学ぶことができないような貴重な経験をすることができ、今後の進路についても選択肢が広がったと感じたため。
- 職員の方も親切で、自分が何をすれば良いのか明確にわかり、自分自身も楽しみながら体を動かしたり、お話をすることができたから。
- 利用者さんと関わりやすく、皆さん私自身にたくさんお話して下さってとても楽しい時間を過ごせた。

《やや満足》

- 思ったように動くことができなかった。スタッフの方のサポートを頼ってしまった。
- 子供たちと接した時と違い、上の年代の方とお話することがとても困難に感じたため。
- 利用者さんと関わる事が出来なくて残念でしたが、施設を案内してもらえたり施設の成り立ちの話を聞けたりスタッフの方や利用者さんの様子を見ることができたから。

☆ボランティアをしていて、戸惑ったことや困ったことなどはありましたか？☆



《ある》

- 意見の相違によるけんかなどちょっとしたトラブルの時、どう対応するのが良いかわからず戸惑うことがありました。
- 昔の歌が全然分からなかった。

- 会話が止まってしまうことが多かった。利用者の方とお話する時にどこまで踏み込んでお話ししたら良いのか分からず戸惑ってしまった。
- 1人の利用者さんがたくさんお話してくださっている途中、他の利用者さんに話しかけてもらえた際、どちらに対応するべきかが戸惑ってしまった。又、失語症の利用者さんへの対応や聞き取りに少し困ってしまった。
- お客様とたくさんお話をしてみたかったのですが、声をかけられるのが嫌いな方もいらっしゃるだろうと表情を見てその判断がとても難しいと感じました。
- いざ遊ぶとなったときに子供達の輪に入りづらく戸惑ってしまった。

(2) 夏のボランティア体験2024を振り返って～参加者の感想より～

「どんなことを感じることができた」のかなど、参加者の感想（一部抜粋）とともに振り返ります。

☆小学生編☆

【どうしてボランティアに参加しようと思ったのですか？】

- 障がい者について知りたかったから。(ボランティアグループ等/6年)
- 夏休みのあまった時間で何かしたいと思ったから。(児童(学童)/1年)
- おじいちゃんとおばあちゃんがよろこぶから。(高齢者/2年)
- たのしそうだったし、きょねんきてたのしかったから。(高齢者/2年)
- お母さんからさそわれたから。(ボランティアグループ等/1年)
- だれかのたすけになりたかったから。(ボランティアグループ等/3年)
- 学校からチラシをもらって、やってみたいと思ったから。(児童(保育園)/6年)
- あまりちいさいことふれあうきかがないから。(児童(保育園)/5年)
- ほいくえんのほいくしになりたかったからです。(児童(保育園)/2年)
- 学校の授業で障がいについて学んで興味がわいたのと、友達がさそってくれたからやろうと思った。(障がい/6年)
- 高れい者の方や体がふじゅうな方について、ちょくせつくわしく知りたかったから。(高齢者/6年)

【どんなボランティアに参加しましたか？】

- てんじ(ボランティアグループ等/4年)
- 紙を切って画用紙に海を書く(ボランティアグループ等/3年)
- あそんだり、給食の準備など(児童(保育園)/6年)
- 保育園にきて、先生のおてつだいや子どもがこまっているのをてつだったりおせわをしました(児童グループ(保育園)/4年)
- キッズランチ(ボランティアグループ等/2年)
- おりがみこうりゅう会(その他/2年)
- 保育園の子のせわなど保育園の大人の人のおてつだいに参加しました(児童(保育園)/5年)
- 障がい者関係のボランティア(障がい/6年)

【どんなことが楽しかったですか？】

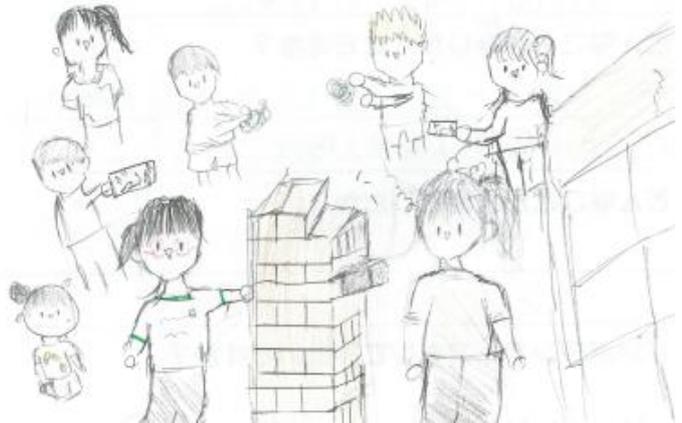
- みんなと一緒に遊べたこと（児童（学童）/1年）
- たいそうがたのしかったです（高齢者/2年）
- スイカわり（高齢者/1年）
- 障がいがある、ないに関わらずみんなで料理を作ったりできたこと（障がい/6年）
- 障がい者の人も健常者も関係なく、みんなで料理したり、太鼓をたたいたこと（障がい/6年）
- 高れい者の人と話したことです（高齢者/4年）
- 歌を歌ったり一緒に体操したりすること（高齢者/6年）
- おりがみでランドセルをみんなで作ったこと（高齢者/2年）
- お手玉崩しと体操が特に楽しかったけど、全部楽しかったです（高齢者/4年）
- かき氷を作るのが楽しかったです（高齢者/4年）

【どんなことが大変でしたか？】

- てんをうつのが大変（ボランティアグループ等/4年）
- 小さいのを切ってはりつける（ボランティアグループ等/3年）
- たまねぎを切るとき目がショボショボしたところ（ボランティアグループ等/3年）
- 車いすで坂を上ったり下ったりするときに思ったよりきつくて大変だった。それと車いすに乗っていると上の方のものが見えなかったり取れなかったりして大変だった。（障がい/6年）
- 耳がとおい人へのはいりょ（高齢者/6年）
- 子どもを注意すること（児童（保育園）/5年）
- ケンカになったり、先に遊ぼうなど取りあいになったりしたことです。（児童（保育園）/6年）
- 2さいぐらいの子のきがえをてつだったこと（児童（保育園）/5年）

感想文に書いてくれたイラストです↓





【小・中学生へインタビューを行いました】

※たまぼら KODOMO 新聞第 1 号参照

【お世話になった施設や団体のみなさんへメッセージ】



二次元コードからも
ご覧いただけます。

夏のボランティアインタビュー

- ①名前、学年 ②体験先
③参加したきっかけ・感想



①西川 怜さん 中学2年生
②あおぞらぱれっと保育園
③夏休みを充実させたいと思い、参加しました。園児や先生方と関わる中で周りを見て状況を判断する力やコミュニケーション能力を高めることができました。これからもボランティアや様々なことに挑戦して、将来の選択肢を広げたいと思います。



①加久 健さん 小学4年生
②多摩市点字サークル「トータス」/エコにこセンター
③普段の生活の中で、困っている人や体の不自由な方を助けたいと思っていました。学校から配られた手紙を見て、ボランティアを通して何かできないかと思って参加してみました。多くの場面で色々な人が生活を支えていることが分かり、これからもそんな事に気付いたら良いなと感じました。



①佐藤 亜美伽さん 小学4年生
②和光園ケアセンター
③ボランティア活動に興味があったので、参加しました。レクリエーション・ゲームなどの補助を行いました。最初は緊張したけど、楽しく活動できました。高齢者の方々と一緒に体操やカラオケをしたのが特に楽しかったです。



①八島 優花さん 小学6年生
②パソコン点訳サークルこがめ/あいグループホームどんぐり/
多摩市平和人権課/多摩市点字サークル「トータス」/和光園ケアセンター
③総合的な学習（福祉体験学習）がきっかけで体が不自由な方や高齢者の方について関心を持ち、自分の意志でもっと知りたいと思い、ボランティア体験に参加しました。体が不自由でも様々な形で楽しめることや高齢者の方に対する配慮について学ぶことができました。

85名の小中学生が参加してくれたよ。ありがとうございました！

- ・せつめいしたり手つだいでありがとうございます（ボランティアグループ等/3年）
- ・やさしくしてくれてありがとうございました（高齢者/2年）
- ・たいそうをおしえてくれてありがとうございます（高齢者/1年）
- ・しせつのみなさん楽しそうでわたしもたのしくなりました（高齢者/1年）
- ・ぼくをお世話してくれてありがとう（児童（保育園）/5年）
- ・保育園ではどんなことをしているのか、分かりました。子供たちと遊んだのもとても楽しかったです。来年も来れたら来たいと思います。（児童/6年）
- ・お手伝いをするだけだと思ってたけど、かき氷が食べれたしお土産までもらえてすごうれしかったです。ありがとうございました。（高齢者/4年）
- ・はじめての日はすごくきんちょうしていたけど、なれてきたらすごく楽しかったです。いいいけんが出来ました。ありがとうございました（高齢者/4年）。
- ・いっしょに遊んでくれて、どうもありがとうございました。（児童(学童)/4年）
- ・ボランティアさせえてくれてありがとうございました。いろいろめいわくをかけたと思います。優しくしてくれてありがとうございました。（児童/4年）
- ・僕が来た時初めての時しんせつにしてくれてありがとうございました。それに僕にやさしくしんせつにあいさつをしてくれたので子どもたちと遊べる元気が出来て恥ずかしくなくなってすっきりして子どもたちと仲良く遊べる事ができてありがとうございました。（児童/4年）
- ・ボランティアの間、お世話になりました。さらに保育士になりたいという夢が強くなりました。友達にもオススメします。（児童グループ（保育園）/6年）
- ・自分がかよっていた場所も職員がわだと全く違う景色に見えて面白かったです。一から色々教えてもらいありがとうございました。名前を昔のよびかたでよんでくれたのもうれしかったです、ありがとう！（児童グループ（保育園）/6年）
- ・わたしたちにやさしい言ばで、いろいろやり方とかどうすればよいのか言ってくださりありがとうございます。（児童グループ（保育園）/4年）
- ・この2日間貴重な体験をありがとうございました（サプライズまで!）またお世話になることがあればよろしく願いいたします。（障がい/6年）

受入施設の方からは、「学校で学べない学びをいきいきと取り組む姿に感動しました。」「地域が離れているのに頑張って通ってきてくれました。そして暑い中、お仕事を色々体験して疲れたことと思います。子どもたちとたくさん遊んでくれて、ありがとうございました。」などのあたたかい声をいただきました。



☆中学生から大人編☆

①高齢者施設

・今回参加してみて感じたことは個人に合わせて出来ることはさせてあげたり、すべてやることが大切じゃないと分かりました。お話しの中で沢山の事を学ばせて頂きすごく良い経験になりました。(高校3年)

・あまり高齢者と関わる機会がないけど、ボランティアとして体験することが出来たのでこれからにとても役立つと思いました。中学生の間に様々な経験をしておくことが目標だったのでそれに向けてボランティアが出来たのでいい経験になりとても良かったです。ダンスを踊ったりもしてみんなが笑顔になってくれてこっちも良かったです。(中学1年)

・ケアハウスに来ること自体初めてだったのでドキドキしてましたが、すごく楽しく活動出来たと思います。職員の人達も優しい方だらけで私もこんな風になりたいと思いました。(高校3年)

・終わったあとに「すごかったよ」と言ってもらえて嬉しかったです。私はバイオリンを弾いて友達とチェロとバイオリンで弾いたけれど皆さんに喜んでもらえて嬉しかったです。まさかアンコールを頂けるとは思っていなく緊張しましたが良かったです。また演奏のボランティアか他のボランティアなどもしてみたいなと思いました。(高校2年)

・職員のみなさん全員優しく、なかなかできない体験をさせてもらい、とても楽しかったし、充実した時間を過ごせてとても良かったです。凄く楽しく、またここでやりたいと思えて、初めてのボランティアがここで良かったととても思います。(大学生)

・今回この施設の清掃の作業を通じて少しこの施設に貢献できるという目的が達成できたかなと思いました。この施設を利用されている高齢者の方が快適な環境で過ごせると思うと少しだけ役に立つことができたような気がして嬉しかったです。直接この施設を利用されている高齢者の方とお話する機会はなかったのですが、清掃の途中に利用者の方とお話されている職員の方たちを見てとても勉強になりました。利用者の方も職員の方もみなさん笑顔でお話されていて心地良かったです。私も将来このような職場で働きたいと感じました。(大学生)

・利用者さんと職員の方の距離が近く、親密でとてもあたたかみを感じた。職員の方の仕事内容や利用者さんとの接し方などを見て、今まで以上に介護職に興味を持った。(大学生)

・利用者の方々はお元気な方が多く、様々なことをご自分でやっていらして、自分の身近にいる高齢者のイメージと比べるとずっといきいきとしてみえました。スタッフの方々の接し方や活動の内容も必要なサポートをしつつ、できることは利用者の方々の方が自分でやれるようにしている配慮が感じられ印象に残りました。貴重な機会をいただき感謝しています。(社会人)

②障がい者施設

・机で勉強することと実際に体験して獲得できる学びは本当に別物だと思っています。ボランティアを通して様々な経験をさせていただき、自分の視野を大きく広げることができました。参加させていただいた施設では、活動が2日間と短い中、遠足に同行させていただきました。施設内で遊ぶだけでなく電車に乗ったり、お買い物をしたりと外でしか体験できない活動は新たな視点で気づく学びも多かったです。どんな配慮をすれば良いか、どんな声かけをすれば伝わりやすいか、まさに実体験できたからこそ思考錯誤して取りくめた活動でした。施設の方も私に沢山ご配慮下さり、戸惑うことなく参加できました。とても楽しく実りある時間を過ごすことができました。来年もぜひ参加させていただきたいです。ありがとうございました。(大学生)

・今回初めて、知的障害をもった子たちと接して、緊張したり難しいと思う部分もあったけれど、それ以上に楽しく、全力で遊ぶことができました。一緒にご飯やおやつを食べている時や工作しているときも話しかけてくれたり、手を引っぱって呼んでくれたりしてとても嬉しかったです！！今回のこのボランティアは私がしてみたかったことなので、とても貴重な経験になったし、良い夏休みの思い出になりました。今回の経験を今後も活かせるように頑張りたいと思いました！（高校生）

・今回のボランティアを通じて、初めは精神に障がいのある方と聞いていた為、不安がかなりありました。しかし、利用者さんが私に興味を持ち、話しかけてくださる内に、段々と不安は消え、どの様に話しかけることで相手が不安にならないか、どの様に話す事で伝わりやすいかという相手を考えることが出来るようになったのではないかと考えます。しかし、その反面、相手への伝え方や私自身の聞き取る能力など、様々な点で更に努力していく必要性を感じました。今回のボランティアを糧に、今後障がいのある方と関わる機会や普段の学習に更に力を入れていきたいと思っています。ありがとうございました。(大学生)

・普段生活していると味わえない経験ができました。障がい者施設のイメージが体験前と変わり、もっと他の障がい者分野のボランティアも体験してみたいと思いました。利用者さんとなかなかお話できなかったと思う。利用者さんともっとお話できるように、利用者さんのことをよく見てみたり、障がいについての理解を深めようと思いました。(大学生)

・とても貴重な経験をさせていただきました。授業内で見る動画やゲストスピーカーのお話を聞くよりもリアルで体験することができました。利用者主体の活動は、想像していたよりも自由でとても楽しい雰囲気でした。重症と聞くとどんな活動をするのかわからなかったのですが、仕事をして対価を得たり、充実した生活があると感じました。思っていたことと異なることを大切に今後活かしたいと思います。(大学生)

今回車椅子の清掃を通して患者さん達がどのような道具をつかっているかなど間接的に学ぶことができた(社会人)

③児童施設

・私は小さい子がよってきて私の事を「ママ」と言ってくれたことがとてもうれしかったです。みんながかわいくてしょうがなかったです。またいきたいです。(中学1年生)

・小学校よりも一人一人に合わせた関わり方をしている、学ばせていただく瞬間が多くありました。言葉で表現することが難しいからこそ、保育士さんは、毎日、子どもたち一人一人と深く関わり、小さな変化にも気づけるようにしているのかなと思いました。(社会人)

・すごく貴重な体験になって、たくさんの学ぶことができました。将来に役立ちそうなこと、今からでも使えそうなことなどを実際にその場で先生方に教えてもらったり、自分で学ぶこともありました。また良い機会があればチャレンジできたらなと思います。(中学2年生)

・改めて保育士という仕事のすばらしさと、職員方たちのチームワークをととても感じました。子供の世話をするという事は大人たちの助け合いも必要で職員方たちのあたたかさを感じます。手順や方法も丁寧に教えていただき、さりげない気遣いまでしていただきました。今回の経験を生かして、しっかり自分の進路とも向き合っていきたいと思います。たくさんの笑顔がみれてとても嬉しかったです。3日間本当にありがとうございました。(高校2年生)

・小さな子供に囲まれて仕事ができ楽しかった。今回私が体験させていただいた仕事は表に見える一部だけであり、これ以外にも行事や制作などが加わると、より忙しくなると分かった。この仕事はただ「子供が好き」という思いでやるには難しい部分もあるようなので、進路を考える時に役立つ経験ができてよかった。(高校生)

・この活動をした時は、「お盆だから子どもが少ない」と聞いたが、自分的には多いと感じた。だからもっと多い子供たちを相手にしている職員の方はすごいなと思った。沢山の年齢の子供がいる中で、1人1人の子に合った話し方や言葉選び、行動をするのは頭を使う時には全く伝わらないこともあるから難しかったが、自分がしたことを喜んでもらえてやりがいがあった。私がノー宮児童館で体験したのは1日だけだし、多くの子とは遊ばなかったけど、一緒に遊んだ子の記憶に残ってれば嬉しいなと思う。自分自身が子供たちの成長過程を見守れて、何らかの影響を与えられるのはすごく幸せだし嬉しいことだと感じた。職員の方とのコミュニケーションも楽しかった。最後にいただいたアイス、おいしかったです。貴重な経験をありがとうございました!!!(高校1年生)

・まずボランティアに参加して思ったことは、本当に誰でも簡単にできるんだなと思いました。やる前は思ったよりむずかしいという印象がありましたが、やってみるとそこまでむずかしくはなく、むしろ簡単にできて楽しめました。学校で特にやりたいことがない人はボランティアをやってみることをおすすめしたいです。(高校生)

④ボランティアグループやコミュニティセンター、市役所など

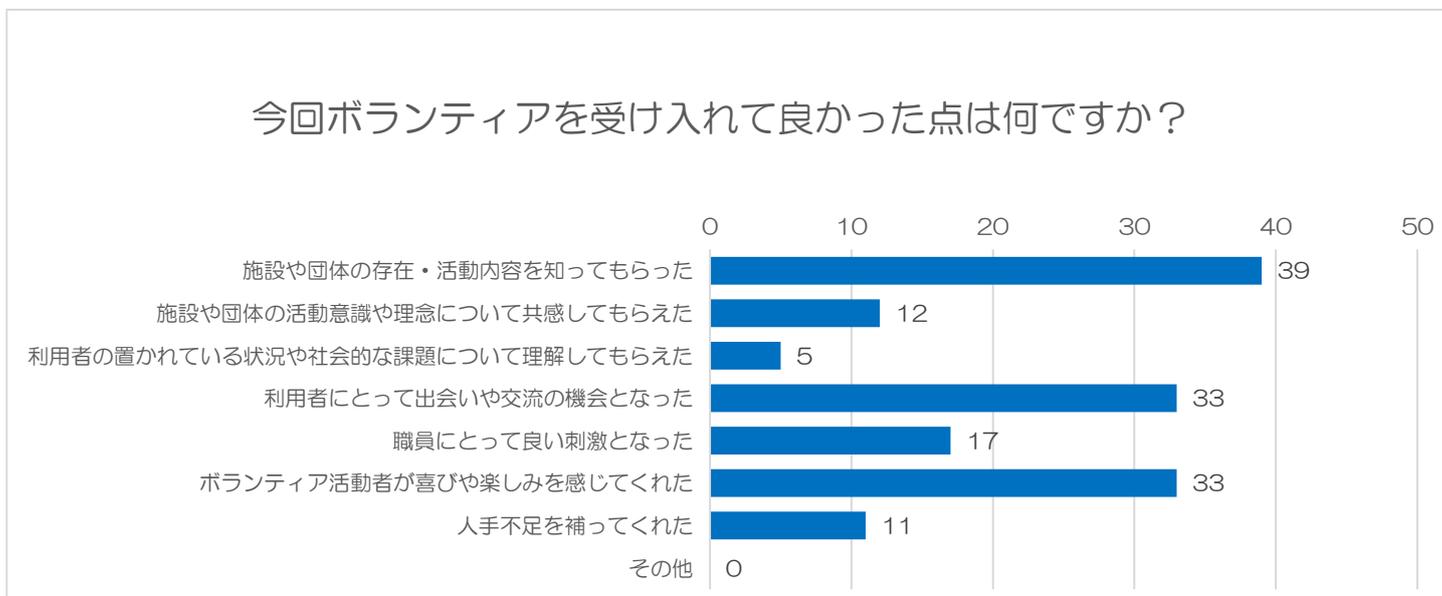
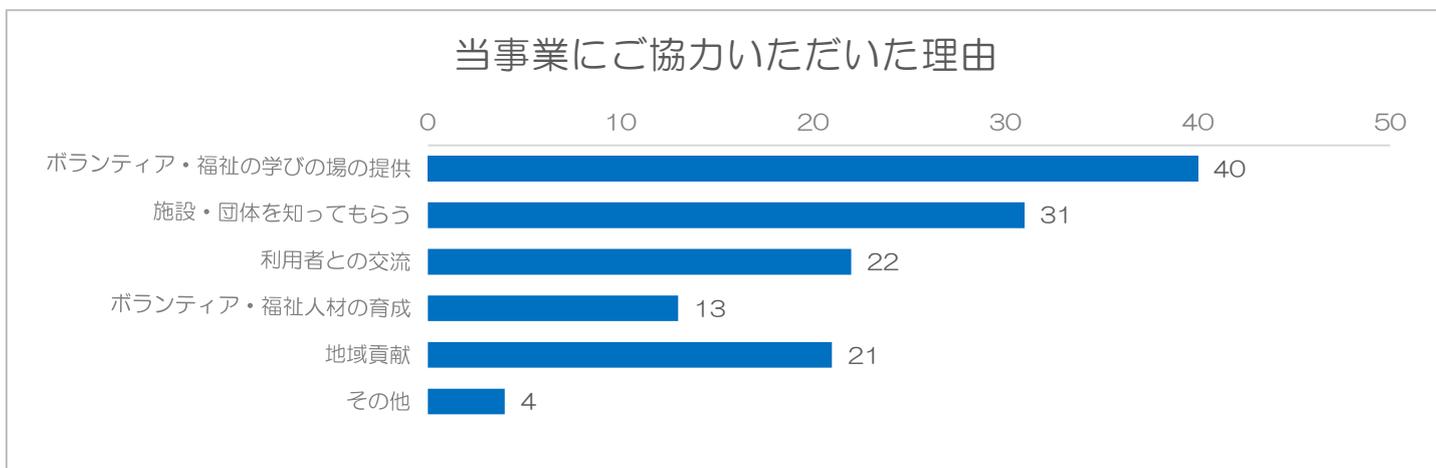
- 点字について理解を深めることができた。日常生活の中にも点字がたくさんあることを知ることができたので気にかけて生活したいです。今回点字について体験することができてとても良かったです。（中学2年生）
- 20 数年多摩市に住んでいましたが、初めて朝市をやっていることを知りました。教員のため地域貢献できるボランティアとして参加させていただきましたが、お客様やコミュニティセンターの方々とお話ししている中で郷土愛を感じることができ楽しかったです。学校においても今回の活動での取り組みができれば良いと思います。参加させていただきありがとうございました。（社会人）
- 団体の方の説明や指導が丁寧でとてもわかりやすかった。また、「キワニスドールの活動があることを知ってもらいたい」という思いがとても伝わってきた。自身もボランティアの魅力を伝える活動をしているので通じるものがあるのではないかと感じた。室内で会話を楽しみながら気軽に参加できると感じたので学内でもぜひ企画してキワニスドール作りの活動を行いたい。（大学生）
- ボランティアに参加した目的が「誰かの役に立つ活動をする」だったので、目標達成できてよかったです（高校生）
- 普段ほぼ初対面の人と協力しながら工作することはないため、新鮮な気持ちで取り組めた。自分のはさみを使った工作が苦手なのだと思っていたが今回のボランティアで久しぶりにはさみを使ってみたら思っていたより楽しく上手に取り組めたため、自分の得意なことを改めて見つけることができた。こういったかわいい工作や飾りを作ってくれている人たちがどんな風に作ってくれているのか知ることができたのも嬉しかった。ありがとうございました。（大学生）
- とても優しく、時に厳しく教えていただいた。一緒にボランティアしていた同世代の人が何人かいたので、その人たちともお話できて仲良くなれてよかった。色々な人がいるな～と感じた。一気に60人分ほどの食事を作ったが、とても大変だった。けど、頑張った。お皿洗いも次から次へと大量でキリがなかった。けど、頑張った。これをほぼ毎日ずっとやってるのはすごい。明日からお休みみたいだが、「やっつだ」とスタッフさんが言っていて、その気持ちが分かる。でお、この活動はとても立派なことだ。子ども食堂も手伝いにこれたらぜひ来たい。（高校2年生）



参加者の皆さんから多くの感想をいただき、用紙いっぱい書いてくださった方が多くいました。それらすべてをご紹介したかったのですが、ページの関係で一部を掲載させていただきました。

(3) 夏のボランティア体験2024を振り返って～施設や団体の皆様の感想より～

☆当事業にご協力いただいた理由はなんですか？ ☆ ■ 施設・団体数 (複数回答あり)



施設・団体の皆様からの感想

- 小中学生の夏休み中の居場所としても役割をはたせた様に感じています。(児童)
- コロナ明け久しぶりにボランティアを受け入れました。やはり子ども達も喜び、また来てくれた方たちも緊張しつつ最後は「楽しかった。」と帰っていく姿を見せてくれて私たちも嬉しかったです。(児童)
- 毎年ボランティアに来て頂いているが、とても助かります。ご入居者様も外部の方との交流を持ってとても刺激になります。(高齢)
- ボランティア体験は、社会福祉の学びや人材育成 地域貢献など様々な意義を持ち、学びや育成にとっても重要な活動だと思います。受入施設と共に今後も継続を望みます。(児童)
- ボランティアさんにとっては、福祉の現場を見る良いきっかけになったと思います。また、自分たちにとってもしっかり外部の方に伝える方法などを考える良いきっかけになりました。ありがとうございました。(障害)
- 今回のボランティアさんは皆さん明るく、どんどん作業を進めて頂き準備していた以上のことをお願いすることが出来た程でした。(ボランティアグループ等)
- 生徒さん学生さんとの出会いの機会として、大変貴重なので、来年も是非参加させて頂きたいです。(障害)
- 今回小学校の先生を目指している学生さんを同日に受入、ボランティアの方との交流も行うことが出来て良かったです。(児童)

受け入れたボランティアさんに一言

- 乳幼児の水遊びにも暑い中でしたが積極的に遊んでくれたり、小学生の子供たちとも遊んでくれたりと、まじめに自ら色々に対応してくれました。とても良い人柄と穏やかでありながら知性を感じさせる素晴らしい高校生でした。ボランティア活動お疲れ様でした。そしてありがとう！また是非ともボランティア体験に申し込んでくれたらうれしいです。(児童)
- 暑い中、2時間あまり熱心に集中して体験していて感心しました。今後も点字に興味をもってくださるよう願っています。(ボランティアグループ等)
- 夏まつりを開催する中、職員も細やかな対応してあげられなかったのですが、専門学生としての知識があるので、安心してご利用者様をあづける事ができました。

- 皆さま一人一人とても優しく積極的にお手伝いして下さい本当に助かりました。ご入居者との関わりも丁寧に行って下さり感謝申し上げます。(高齢)
- 夏のボランティアにご協力頂きありがとうございました。何か所かでボランティアをされ慣れている方も多く、大学生が小中学生を気にかけて一緒に行って頂いたのでスムーズに和気あいあいと楽しく行われ、皆さん不安なく取り組めたと思います。(高齢)
- ご苦労様でした。朝早くから夕方5時半くらいまで、元気ががんばってもらい、なんて今の学生さん達は、すばらしいと感激し、将来の日本に希望がもてました。知的障がいを持っていても同じ人間、この子達の事も社会の一員として受入れ、みんなが住みやすい世の中になってくれたら、うれしいです。この子達のことを知ろうとしてくれてありがとう。(障害)
- 感想にあるとおり、学校で学べない学びをいきいきと取り組み理解される姿に感動しました。危険や体調崩されることがなく、よかったです。夏休み後もつながりを継続できている方もおられて、うれしいです。(障害)
- 意識が高く、何を学びたいか経験をどのように活かしたいかを考えながら過ごしていて、とても好感がもてました。子どもたちも楽しかったと思うので、是非また来ていただきたいと思います。(児童)
- とても良い方々が来てくれて職員一同うれしく思っております。機会があったらまた遊びに来てください。子ども達も喜びます。(児童)
- 自分の考えを持ち、ハキハキ話す姿はとても頼もしかったです。又来て頂きたいなぁと思うと共に色々な施設を見てみて、たくさんの人と接し、経験を積んでもらえれば、と思います。3日間疲れ様でした。ありがとうございました。(児童)
- とても元気に参加して、折ったり教えたり大活躍でした。ありがとうございました。明るく積極的に手伝ってくれて、ありがとうございました。(ボランティアグループ等)



お忙しい中、ご協力いただいた施設・団体の皆様、ありがとうございました。皆様のご協力があり、参加者それぞれが様々なことを感じる体験できたことと思います。

一部の参加者が連絡もなくお休みしたり、遅刻するなど、受け入れ施設・団体の皆様へご迷惑をお掛けいたしました。

アンケートの内容も参考にさせていただき、来年度に向けて課題整理をしていきます。今後ともよろしくお願いたします。

夏のボランティア体験2024にご協力いただいた皆様 (順不同、敬称略)

あい介護老人保健施設	おだ認定こども園	関一つむぎ館 (関戸・一ノ宮コミュニティセンター運営協議会)
特別養護老人ホーム愛生苑	おだ学園保育園	唐木田コミュニティセンター (唐木田コミュニティセンター運営協議会)
多摩市和光園ケアセンター	関戸みどりの保育園	多摩市役所 平和・人権課
デイサービスセンター聖蹟桜ヶ丘	市立多摩保育園	エコにこセンター (リサイクルセンター)
あいクリニックデイケア科オリーブ	桜ヶ丘第一保育園	NPO 法人「永山福祉亭」
多摩市さくらが丘在宅サービスセンター	ゆりのき保育園	まんまるぱ〜る
デイサービスセンター諏訪	ハオバブ保育園	小さな天使
まどか永山	こくま保育園	ひなの会
あい小規模多機能施設かりん	みどりの保育園	多摩市点字サークル 「トータス」
デイサービスセンター聖蹟桜ヶ丘	やまと保育園	パソコン点訳サークル 「こがめ」
あいグループホームどんぐり	かしのき保育園	この指とまれ
あいグループホーム天の川	こころ保育園	多摩市社会福祉協議会 まちづくり推進担当
あい小規模多機能施設ほたる	りすのき保育園	【後援】多摩市教育委員会
ツクイ多摩センターデイサービスセンター	あおぞら保育園	
デイサービスセンター青木葉カフェ	あすのき保育園	
ゆいま〜る聖ヶ丘	やまとさくら保育園	
あいフィットネスサロンさくら	あおぞらばれっと保育園	
あい看護小規模多機能施設おきな	一ノ宮児童館	
あい看護小規模多機能施設こもれび	愛宕児童館	
桜ヶ丘いきいき元気センター	連光寺児童館	
デイサービスろーるきゃべつ	唐木田児童館	
愛生苑 ケアハウス	永山学童クラブ	
NPO法人F i l o AROMA	連光寺小学童クラブ	
くぬぎ放課後等デイサービス	貝取学童クラブ	
若人塾	聖ヶ丘学童クラブ	
NPO 法人どんぐりパン	落合第二学童クラブ	
重度心身障がい者通所施設「なかまの樹」	西落合小学童クラブ	
コラボたまワークセンターつくし	大松台小学童クラブ	
日本心身障害児協会島田療育センター	諏訪学童クラブ	
NPO 多摩市身体障害者福祉協会	北諏訪小学童クラブ	
啓光学園	永山第二学童クラブ	
啓光福祉会 啓光えがお	第一小学童クラブ	
自立ステーションつばさ	こどもリビング	
	リバティ	

ご褒みもらいました！



ありがとう

発行年月 令和6年10月

編集・発行 社会福祉法人 多摩市社会福祉協議会
多摩ボランティア・市民活動支援センター

〒206-0011 多摩市関戸4-72 ヴィータ・コミュニネ7階
TEL042-373-6611 FAX042-373-6629